

24/10/2 静岡市清水 「静岡×名古屋の城」
名古屋市民オンブズマンによるメモ

17:58

司会：まもなく開始 お願い
携帯は電源切るかマナーモード
飲食禁止
地震発生時は係員の指示

18:00

司会：お忙しい中、東海大学+名古屋市立大コラボ企画に来ていただきありがとう
東海大学 みやぎしま
落語家で、東海大学人文学部春風亭昇太教授+千田嘉博教授
トークバトルの前 略歴
春風亭昇太 清水区出身 落語家
笑点の司会者 城郭研究 中世の城研究
千田教授 愛知県出身 奈良大学、名古屋市学芸員 奈良大学学長
NHK 真田丸 城郭考証 名市大教授
テレビ番組共演、最強の山城関東編
お待たせした、お願い

昇太：よろしく

清水に戻ってきた 子どものころから遊んできた
清水 エスパルスが心配 国立見に行った
笑点という教育番組 北九州でやった
首位決戦行く ダッシュで帰ったら羽田に 18時
キックオフ 18時半
国立をオレンジに染める 笑点メンバー 林家たい平 行きます
プロデューサー飯田さん 高校生東京代表
ついたのがハーフタイム 後半からみた 0-0
1点取られて取り返して、横浜FC強い よく勝った
勝ち点71首位 長崎負けた
安心したら絶対ダメ
大丈夫信じない 昇格まで応援する
サッカーよく遊んでいた 好きになったのが城
中学生から城好き 勝手に郷土史の本 勉強
東海大学に入って史学科 落語家に

趣味は？ 落語

プロの落語家が「落語」は怒られる

城を学びなおそう 4年くらい離れていた

城郭研究者と知り合いに

城の番組に呼ばれるように 趣味がまた減ったような気がする

千田先生 知り合ってからずいぶん経つ 城の話必ず出てくる

東海大学と名市大のコラボ

千田：どうも

エスパルスを熱く語る会？

昇太：ユニフォーム来ている人がいた

落語会に来てくれる

千田：そろそろオレンジ色に

司会者の特権で

昇太：一度言った 譲ってくれないか

大宮オレンジ コンペい師匠新潟 オレンジ

千田：譲りにくい

白い色とか、

昇太：アウェイ状態 いうこときかない

黄色暴走する

千田：聞いていない生徒

昇太：名市大

千田：都会

昨日「名古屋市長急に衆院選出る」

名古屋城どうなるのかしら 寝つき悪い

昇太：委員？

千田：石垣埋蔵物委員

もうやめときます？ええ？次の市長どうなるか

昇太：先生忙しい 日本中駆け回っている
「いい加減休まないと」
地方で工作中

千田：今週もメール来た

昇太：9月何日休んだのか

千田：誤解を招く
師匠「ら、ら、」
中学生のころから城が好きになって、すくすく伸びた
趣味
働いていない ずっと趣味

昇太：趣味をしながらお金をもらっている

千田：休日 城見に行くとホテル代、交通費自腹
役所から呼ばれると、交通費、謝金も
発掘調査が見ごろ、こんな絵図が見つかりました 幸せ
断る理由がない

昇太：役所「発掘調査を見てもらいたい」
先生は僕のところにメールくれる
静岡のお城、名古屋のお城
ざっくりと お城の数 無茶苦茶多い

千田：3万、5万か所
コンビニより多いといわれている

昇太：新しく見つかる

千田：知り合い 落語家 夜に仕事
昼間の落語家何している？考えていない
夕方に
朝から現地 藪を歩いて写メを送ってくる

背景がやぶ どこかわからない
発見する

昇太：僕も千葉県の城発見した
ロケ地 昇太秘密基地 一山借りてロケ
地名が「じょうのだい」おやおや
休憩中に細い竹 草刈り機で
2本のおびくるわが出てきて 城でいい
富津市に報告 認められた

千田：埋蔵文化財包蔵地
保護の措置をしっかりとしましょう
銅像は立ったか？ 少年の堤防を押さえる？
草刈りをしている？

昇太：赤色立体

千田：新しい方法 赤色立体図
以前は写真
木が生えている 図面で理解できなかった
今は空からレーザー 木の情報なしで図面
城の跡がざくざく 古墳も見つかる 城も見つかる
藪歩きしなくていい
家でコーヒー飲みながら城を発見する
インドア派の城郭研究者

昇太：エアコンきいた部屋

千田：蚊に刺されない、蛇にかまれない
戦国の入り口 あのおうちの城がすごい

昇太：今川氏

千田：着物も今川家

昇太：今川義元 大河ドラマ
こそこそ家紋つかっていた

今は堂々と使っている

千田：セリフが多い義元

昇太：台本 「、、、、」
表情だけで

千田：落語家として愛されていた？

昇太：ドラマ 感じが悪い
TBS 悪い人

千田：最後にいい人

昇太：1回だけ
ネット「昇太だからかならず裏切るだろう」

千田：ピカピカ

昇太：駿府城の下 今川館
本格的調査ができない
一部発掘調査

千田：なんか光っている

昇太：きんきらきんのかわらけ

千田：はじき

昇太：今川家 どれだけすごいか
使い捨ての容器に金箔
身分の高い人が使っていた
もしかしたら僕が使っていた？

千田：今なら「紙さらに金箔貼っている」

昇太：僕の家では貼っていない

千田：乾かせば使える

昇太：静岡に金山がある 産出、押さえ

千田：京都の将軍 幕府 特別な儀式で使った
発掘、記録でも
最高の文化
金色のはじ皿 おもてなし料理 並べる
儀式書 食べ方がうるさい
ごはん、おかず、汁を食べて、次はこれ
「これおいしいから食べる」だめ
すごい儀式だったと思う 順番覚えるの大変
大学履修登録みたい大変

昇太：儀式があつてのこと

千田：この1点からでも、今川家 日本最高の文化、経済力

昇太：どういう館だったか
細かい発掘調査 できない
駿府公園 今川館があった

千田：静岡市が決断すればいい
家康はもういい すみません

昇太：ほかの館から想像

千田：洛中洛外図屏風
最上級の武士 細川管領
おそらく今川家も

昇太：将軍家を模倣する？

千田：将軍そっくりに作ったらしい

昇太：今川家 足利家の流れ

作り方、配置を踏襲して

千田：儀式一番大事 主殿メイン

中門 廊下状

偉い人 1番目の入り口

次 2番目

次 3番目

4つ目の扉 気軽に差別する建物

金のはじ皿 ここから

会所の建物 身分の違いはあるが仲良くしましょう

復元 飛騨市江馬氏下館

司会からお題出して回答

山口市 大内氏館 会所相当建物 お寺に主殿あったらろう

昇太：方形が多い

千田：そう

清須城 復興天守

昇太：新幹線でちらっと見れる

千田：清洲から来た人？

館があった

今川館

名古屋も貧乏ではなく、金のかわらけ出ていない

銀くらいはあったかな？

昇太：そうはいったって、今川家と比べたら

千田：信長のお父さん 生まれたのが勝幡城 復元イラスト

公家がびっくりするくらいの建物

今川館と同じくらい？

昇太：今川館 富士山が見えていたはず

千田：今日 渡り廊下から写真撮った

富士山が見えるのは負けた

江戸時代 尾張ベスト15
大事にされていた
日光川を作った
城より民のため
本丸ど真ん中をパスが入っている
稲沢市、愛西市 今度こそ大事にしてほしい

昇太：水運きちんと使える

千田：公家 船で来た
水、海は大事だった
静岡と名古屋 共通ヒーロー
義元は勝てそうにない
家康 岡崎城
家康が生まれたころの岡崎城 全然わからない
東浦町 緒川城 家康お母さんの実家 水野氏の本拠
今川氏の館 清州城と同じ あれほど立派ではない
国衆 本家のお城も共通

昇太：拠点館 周辺に家臣団館

千田：そうだと思う
名古屋と静岡
義元を横において
桶狭間 静岡の人をぼこぼこにした
最近油断していたわけでもない

昇太：だいぶん変わってきた
中世歴史研究されていなかった
日本史は古代史
古代史7割 中世ちょっと
最近中世 千田先生はじめ大活躍
歴史 ほぼ中世

千田：古代
中世研究者がイケメンが多いから？

昇太：それはどうか
今川義元 あんなにかわいそうな人はいない
講談師 映画、テレビのイメージ
誰だこいつ？ 一目で悪役
最近変わってきた 春風亭昇太

千田：イケメン

昇太：今川研究進んだ

千田：名古屋 重大な発見されつつある
桶狭間 家康が大高城を助けに行った
今川方の城
信長がつけ城 ごはん食べられないように
家康が砦を落とした
大高城 昭和のはじめに国の史跡 保存されてきた
発掘する理由がなかった それでいいじゃん
京都に移転した文化庁
「名古屋市（仮名）はなにしとるんじゃ！」

昇太：掘っているのか

千田：本丸の周り堀があった
嚴重に守られていた
これまで館が中心
大高城 戦う城になっていた
本丸に入る土橋 側面から弓矢を射ることができる 進んだ形態
大高城、鳴海城 名古屋市緑区
信長 砦って館の形している
どうしたらいいの？館作ってみる？
今川義元 城
ちょっといらっとしている

昇太：今川氏が作った城 はっきりしたものが残っていない
わからない

千田：わからない

昇太：たいしたことない？
大高城見ると、新しい城？

千田：最先端の城
多重に堀 入口は側面から反撃 計画的に作っていた
だからこそ信長が大高城落とせなかった
攻めたらひどいことに

昇太：攻めたらひどいから兵糧攻めに

千田：信長より義元は進んでいた

昇太：よくぞ申した

千田：ざぶとんは？

昇太：ない

千田：義元よいところは名古屋に来ていただいて見てほしい
数年後

昇太：名古屋市 国指定砦 整備していない

千田：今悔い改めている
やられっぱなしでは
信長偉い人 小牧山城 1563 年作る
平地じゃない 丘だけど
小牧市が発掘調査 石垣 後ろに栗石

昇太：大発見
土づくりの城だと思った
石垣が出てきた
土づくり→石垣の城 中間

千田：石垣紹介したい
家康 小牧長久手の戦いで石垣ぼこぼこに壊した

信長丁寧
新しい時代がきた

昇太：石垣をつくるためのものがそろった

千田：小牧山城は砦→本格的な城とわかった
歴史研究
信長、義元、秀吉、家康
古文書
発掘調査、城跡を訪ねる
師匠も城歩いている
文字とは違う歴史を考える

昇太：現地行く前に縄張り図
なぜここに小さい鳥居があるのか
必要なんだ

千田：武将の気持ちがわかる

昇太：城発見が多い
掘るたびに新しい情報、真実が分かる

千田：小牧山城代表例
石垣使っている 信長がすごいことはじめた
大手道 山麓から中腹まっすぐ
信長がいる本丸ジグザグ 石垣本丸だけ
家臣たちには石垣使わせない

昇太：ジャイアン

千田：信長が中心
これまでは館
現地 信長時代の大手道が園路
信長と同じ道を歩ける
安土城も直線

昇太：上はジグザグ

千田：信長、家族は上 ジグザグ

昇太：家臣は城として機能していない

千田：守られているのは自分だけでいい
今川義元の会社がいいか、

昇太：社員に殺されている

千田：何度も危ない目にあっている
確かに信長勝ったが、いいことばかりではない
小牧山 城下町
長方形街区
たくさん建物が配置される
中世 正方形
洛中洛外図 正方形だと真ん中に空地
小牧城 長方形+短冊形地割
より合理的に町家を配置
京都 秀吉が京都改造
小牧がもとになっている

昇太：いたって合理的
躊躇なくかえていく
小牧山に移る 岐阜に移る 拠点を移る
他はしない 守護大名系
今川、武田 自分の国

千田：そもそもそう

昇太：信玄 どんなに攻めても戻る
信長は拠点変える
はいこっち 家臣ごと大移動

千田：だいぶ変な人
家康 信長という友達が悪かった
浜松城に拠点を移す

昇太：守護ではなかったから
身分が高い人ではない だからできたのでは

千田：浜松城 家康が作ったといわれていた
残念なお知らせ 家康ではない
天守曲輪 東南の角 櫓が建っていた
瓦がじゃらじゃら
瓦の年代がわかる 家康が駿府城、江戸城に行った後
ほりおよしはるさんが入って櫓建ててる
家康と思っちゃいけない
浜松城 全部ほりおさん
浜松市 「家康はダメな人？家康石垣作れなかった？」
算木積み

昇太：新しいタイプ
強い
熊本城が地震で崩壊 櫓の下 一本石垣残った
あの部分が算木積み

千田：しっかり組み合っている

昇太：わりと新しいタイプ

千田：浜松城 本丸の北に富士見櫓 「富士山が見える」
看板が、、、
石垣 浜松市が調査した オリジナル石垣
重ね積み 古いタイプ
堀尾さんの前の城主 家康でいいのでは
1570年
信長 宇佐山城 本格的な城
明智光秀 坂本城を作って廃城
基本的に重ね積み
このころの石垣 浜松城も重ね積み

昇太：時代的にぴったり

千田：家康はケチ疑惑
豪華絢爛城作らなかった？
それなりに作った
家康苦勞している
浜松 1580 年代 なじんだころ
家臣屋敷 城下に散在
城の周りに家臣がいない

昇太：今の笑点みたい
いうこと聞かない人がつかず離れずいる

千田：家康 勝ったら座布団あげればよかった

昇太：10 枚たまったら 100 万石

千田：信長 山の上に暮らす
家臣は城下

昇太：おれさま

千田：笑点 上に

昇太：しゃくだいがあるだけ

千田：謀反されるかも
楽しみ

昇太：位置関係で殿と家臣 結びつきが見えてくる

千田：そんなこともわかる
家康も信長も頑張ってくる
すごい人が来る
二股城まで取られた

昇太：武田さん 愛知静岡どんどん

千田：東の方 静岡県ひどいことになっていた

こんな城
諏訪原城 島田市にある

昇太：中世 作った人によって特徴が出る
丸馬出し

千田：ようけありますね

昇太：半円形 小口をふた 三日月堀
島田の諏訪原城
どれくらい

千田：どうかした人しか来ていない
普通はいかない 仲間が集っている

昇太：武田氏がよく使ったパターン

千田：こんなに分かりやすい城

昇太：木を切るのがどれくらい大事か
全部木が建っていて、丸馬出の意味がわからない
これが人気でいろんな人が見に来る
発掘調査 ハイブリッドの城と分かった
手法 武田が得意な丸馬出
発掘調査 家康が修理

千田：勝頼 山梨に帰る

昇太：徳川 土木が得意な人
城の真ん中を川通す
川の流れを変える 山をつぶす
武田の発想+土木
巨大な堀、巨大な馬出

千田：カンカン井戸 城には必要
静岡もひどい目 愛知県もひどい目
被害者同盟

新城市古宮城 豊橋市の上
家康からすれば、三河と浜松 切り取り線
木が生え放題
土の城もいい
酒が飲める、ケーキが食べられる

昇太：芸術品

千田：土塁
人がいる
春風亭昇太 客員教授

昇太：自分の背中見たことない

千田：黒いおじさんが
3秒待って しょうがないか
フィールドワークやっている
土塁一周コース
撃たれたり撃ったり
友達がいるのは幸せ
人生失敗することがあり、
「お城いついくの？」

昇太：たしか立川志の輔
水戸のあと「いい城あったらつれてってよ」
おばた城 空堀
志の輔「茶屋はどこにあるんだ」

千田：埋めてもよかった

昇太：井戸もあった

千田：心霊スポット

昇太：城についてはがってんしてくれなかった

千田：三島 山中城

昇太：中世城 特徴がでる
堀 土手がある 北条

千田：北条印 どういうことか

昇太：空堀が多い
横の移動ができる

千田：道みたいになる

昇太：普段は道
北条 横の移動されたくない
堀の中に壁つくる
実際の深さ 3メートル

千田：入ったら終わり

昇太：全部が落とし穴
横の移動できず、味方が勝つことを祈ってぼんやりいるしかない
しょうじぼり
うねぼり
東海道を取り込んでいるから、小田原に行けない
まっさきに落とされる

千田：秀吉の軍勢 ものすごい被害
山中城最終的に落ちた

昇太：大坂城 しょうじ掘り使っている
北条攻めのときに「これはすごい」
近世城郭にいきつく

千田：いろんな城がすごい
石垣
名古屋城 天守どうするか

昇太：復元した

千田：ここから見れば江戸時代そのまま

昇太：空襲で焼けた

7月でしたっけ？

焼けなかったら姫路城は世界遺産になっていない？

確実に名古屋城の方がよい

千田：ついに今川義元やぶった

昇太：昭和20年

天守、御殿残っているのは高知城だけ

50数万石

これは国家事業

千田：惜しかった

昇太：戦争 文化財がなくなる

千田：石垣がこんな

→ 加藤肥後の守 内小代下総

横から

入口の跡がある 出たら死ぬ 堀底に落ちる

名古屋城調査研究センターがレーダー調査した

赤い 堀底埋まっている

なんと石垣の基礎 根石が出てきた

最終的には作らなかった 大天守の西側に小天守を作ろうとしていた

当初の設計図

千田が復元 もう一個

お兄さんがいた

1607年 慶長期駿府城 天守、南小天守

1609年 名古屋城当初設計 1612年最終

寛永期大坂城、寛永期江戸城

名古屋城の前の駿府城

今発掘進んでいる天守台 歴史的に意味がある

昇太：江戸幕府が作る基礎 駿府城

千田：江戸城見学に行ったら「静岡から来た」

昇太：うちのところで勉強した
お時間が参った
コラボ企画

千田：名市大 4つの学部
残念ながら富士山は見えない
名古屋の街は見える
東海大学 風光明媚

昇太：釣りがしやすい
海洋学部、人文学部
結構面白い 年頃の娘、息子がいたらパンフを

千田：師匠は教授

昇太：客員教授

千田：それだけ？

昇太：10月から大学生になる
それには人文学部がいいだろう
卒業します

千田：釣りを極めて海洋学部？

昇太：人文学部
復学
親から金
自分で金出す やる気が全然違う

千田：留年したらだめ

昇太：大学は面白い
今日はありがとう

司会：お二人に大きな拍手を
以上で終了
お集まりいただきありがとうございます
おきをつけてお帰りください
19：30